



# 社協だより

社会福祉法人 木曽町社会福祉協議会

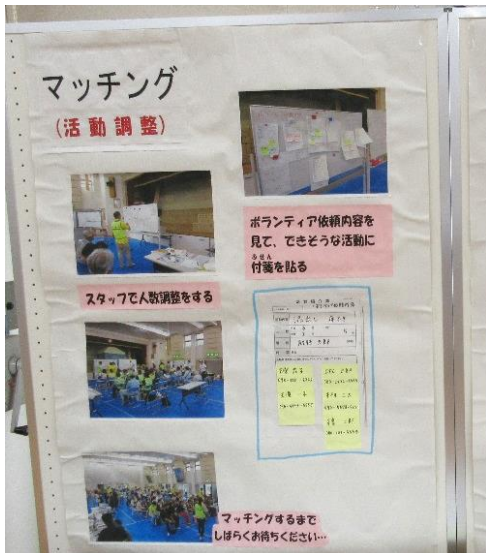
長野県木曽郡木曽町日義1600番地1

TEL 0264-26-1116 FAX 0264-26-2073 E-mail: info@kisomachi-shakyo.or.jp

## 9月号

平成30年9月25日発行

木曽福島支所	福島6305番地	24-3777
日義支所	日義1600番地1	26-2283
開田支所	開田高原末川2797番地	42-3388
三岳支所	三岳6311番地	46-2117



木曽郡内で活動するボランティアが一堂に会し、ボランティアに関する新しい知識や情報を得る機会となることを目的とした地域活動フォーラムが、南木曽町で開催されました。

今回の地域活動フォーラムは、南木曽豪雨災害の経験から、災害支援ボランティアについての講演会と災害ボランティアセンターの役割について考える機会として行われました。(詳細裏面)



# 第19回木曾ブロックボランティア地域活動フォーラム

「南木曾町豪雨災害に学ぶ～私たちにできること～」と題して行われた講演会では、全国の被災地支援などに携わる中橋勝也氏を講師に迎え、備えの大切さについてのお話をいただきました。中橋先生によると、災害時に備えて非常持ち出し袋を用意し、逃げる時の準備をしている方は増えたが、逃げる前の身を守る準備が出来ていない方が多い。また、冷蔵庫などの重い物が倒れないように転倒防止用品を取り付けたり、万が一家具などの下敷きになって逃



げられない場合など、家族以外で誰か助けに来てくれる人を作っておくことも大切な備えになる。ご近所や仲間といざという時に「助けて」「助けるよ」という約束をする。地域で危ないところ、災害時に支援が必要な方を把握する等地域の様子を知り、地域で話し合う機会があることが重要との事でした。

また、南木曾豪雨災害の被災者が災害時の行動や気持ちを証言としてまとめたスライド上映が行われ、災害は他人事ではなく自分にも起こりうるのだという実感に繋がりました。その他会場内に設置された災害ボランティアセンターの再現と職員によるセンターの機能や役割の紹介も行われ、災害や災害支援ボランティアについて知識を深める良い機会となりました。



## ボランティア・NPO活動サポート募金の募集

平成30年7月豪雨災害では、広範囲にわたり甚大な被害が生じ、非常に広範な地域で河川の氾濫や洪水、土砂災害など、人的被害を伴う被害が発生しました。

12府県において、50以上の災害ボランティアセンターが開設され、被災地では復旧、復興に係るボランティア活動が活発に行われ、被災者支援活動を応援する「ボランティア・NPO活動サポート募金」の募集が開始されました。この募金では、支援を必要としている方を支える活動に助成を行うことで、被災地を支援しています。

「支える人を支える」活動支援金へのご協力をお願いいたします。

- 募集期間 平成30年12月28日(金)まで
- その他
  - ・お預かりした支援金は、平成30年7月豪雨災害の被災地において被災された方々の支援活動を行うNPO・ボランティアグループなどへ助成されます。
  - ・詳細は中央共同募金会のホームページをご覧ください。<https://www.akaihane.or.jp>
- 支援金受入口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	虎ノ門支店	(普)2856717	(福)中央共同募金会
三井住友銀行	東京公務部	(普)177631	(福)中央共同募金会
三井住友信託銀行	本店営業部	(普)0496062	(福)中央共同募金会

クレジットカードを通じたご寄付も可能です。<「ボラサポ 豪雨災害」で検索>

### ★★★心配ごと相談所開催のお知らせ★★★

日時：10月10日(水) 13:00~16:00まで

場所：日義 農村環境改善センター

主な相談内容：法律相談(司法書士による)・心配ごと相談・行政相談・人権相談

◎法律に関する相談については、予約が必要となります。

法律に関する相談を希望される方は、10月9日(火)までに、お申し込みください。

また、木曾町社協では、松本弁護士会をはじめ、民生委員、行政相談員、人権擁護委員、まいさぼ木曾と連携しながら、相談所以外でも相談を受け付けます。